

電力業界初、沖縄電力株式会社に対する「Mizuho Eco Finance」契約締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治、以下「みずほ銀行」）は、沖縄電力株式会社（代表取締役社長：本永 浩之、以下「沖縄電力」）に対して、シンジケーション方式による「Mizuho Eco Finance」（※）のアレンジャーに就任し、契約を締結しました。

〈みずほ〉は、お客さまとの積極的な対話（エンゲージメント）を通じて、課題やニーズを深く理解し、お客さまのSDGs・ESGへの取り組みやイノベーションをサポートするため、多様なソリューションの提供に取り組んでいます。

「Mizuho Eco Finance」は、脱炭素社会への移行に向けて、お客さまとともに取り組みを促進していくことを目的に、グローバルに信頼性の高い環境認定や評価等を組み入れた、みずほリサーチ&テクノロジーズが開発した環境評価モデルを用いて、お客さまの取り組みや指数をスコアリングし、一定のスコア以上を満たしたお客さまに対し融資を行う環境評価融資商品です。

本件は「Mizuho Eco Finance」をシンジケーション方式で組成することで、当該取り組みに賛同する参加金融機関とともに、沖縄電力の電力安定供給と地球温暖化対策の両立にむけた取り組みをファイナンス面から支援するものです。

〈みずほ〉は、沖縄電力が2019年9月にTCFDに賛同していること、「沖縄電力 ゼロエミッションへの取り組み ～2050 CO2 排出ネットゼロを目指して～」において、2050年のCO2排出ネットゼロを目指していることなど、評価モデルに使用している指標に関して高い水準で満たしていることを評価しています。

また、みずほリサーチ&テクノロジーズは沖縄電力のTCFD対応に関して、開示案の検討についての支援を実施しました。

〈みずほ〉は、気候変動対応や脱炭素社会への移行など、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。総合金融グループとしての知見を活かし、サステナブルファイナンス・環境ファイナンス等による資金調達支援をはじめ、脱炭素化に向けた事業の強化・転換に資する助言やソリューション提供に積極的に取り組んでいきます。

※：「Mizuho Eco Finance」

2019年6月28日付プレスリリース「『Mizuho Eco Finance』の取扱開始について

https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20190628release_jp.pdf

<本契約の概要>

融 資 先：沖縄電力

金 額：100億円

契 約 形 態：コミットメントライン契約

アレンジャー行：みずほ銀行

貸 付 人：みずほ銀行、三井住友銀行、三菱UFJ銀行

契 約 締 結 日：2021年9月17日

以 上